

34

2014

特集1 広がる仕事 女性たちの挑戦
特集2 ストーカー対策と予防

MIW

千代田区男女共同参画センター情報誌

通信



表紙は特集1にご登場頂いた方々。
上段左上の顔写真と上段右の工事現場の写真：中根友理さん（土木技術者）、上段左下の顔写真と上段左の山林での木の生育状況調査の写真：盛永雅子さん（森林管理技術者）、下段上の顔写真と下段右のマンションの防犯診断中の写真：京師美佳さん（防犯アドバイザー）、下段下の顔写真と下段左の駐機場での写真：櫻井菜菜子さん（航空整備士）



「MIW」は千代田区男女共同参画センターの愛称です。Mは Man (男性)、Iは Intercommunication (情報や意見の交換)、Wは Woman (女性) という意味です。男性と女性の間には、いつも I(自分らしさ)と愛(思いやり)をもって、対等な新しいパートナーシップを創造してほしいと願っています。

広がる仕事 女性たちの挑戦

女性就業者のなかで建設業、運輸・機械運輸業に携わっている割合はともに0.2%（平成25年男女共同参画白書：内閣府）です。まだまだ、男性の職域と思われている分野はありますが、今、そうした現場に女性たちが挑戦し活躍し始めています。仕事の実際やそこでの課題、やりがいについて伺いました。

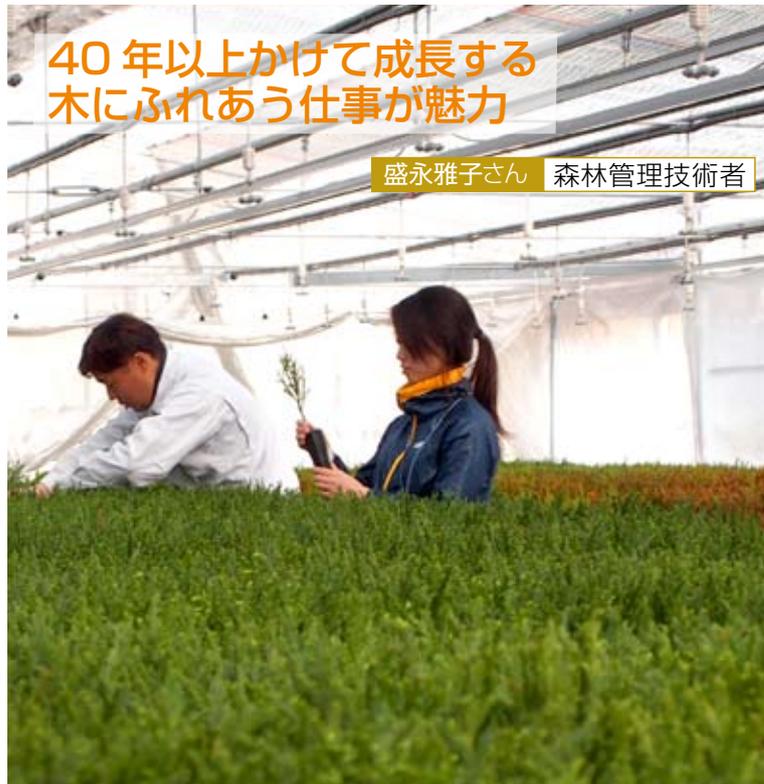


メーヴェ*に憧れ、飛行機の整備士になった！

櫻井菜菜子さん 航空整備士

*アニメ「風の谷のナウシカ」の中のグライダーのような乗り物

整備工具一式を持ち、駐機場の飛行機の前で。飛行機のジェットエンジンの中にも入り、真夜中の作業もこなします。



40年以上かけて成長する木にふれあう仕事が魅力

盛永雅子さん 森林管理技術者

杉の苗木の生育状況を見ているところ。1000mを超える山に入って、山林巡視や森林の生育状況の調査もします。

航空整備士の仕事とは？

飛行機の整備をはじめ、どの飛行機をいつ整備・点検するか、どの計画・調整のデスクワークなどを行っています。駐機場での整備では、着陸して次に離陸するまでの30〜40分間に、一人で一機の機体を点検します。

客席数が400〜500、全長70メートル以上・全幅60メートル以上ある機体でも整備士一人で実施します。機体全体を目視し不具合はないか、エンジン計器類に異常はないかなどマニュアルに沿って点検します。点検の結果、その機体での運航の中止を判断することもあります。以

林業の現場の仕事とは？

現在、住友林業（本社・千代田区）の九州・宮崎にある日向山林事業所で当社社有林の管理業務をしています。社有林の巡視や森林の生育状態の調査、苗木の育成から山林の管理計画などを担当しています。実際に

伐採作業をして頂く事業者の方と協同で行う作業や、役所や関連機関の方との打ち合わせもあります。山での調査の日は、たとえば事務所を朝7時半に出ると、山に9時半頃に到着します。標高1000mを超える山もあり、車を降りてシカ道や道なき道を進み、現場に着くこ

前、ホノルル行きの前で機体の前輪から作動油がいつも多く多く流れているのを見つけ、このまま飛んだら戻り便への影響が心配だと思い、ペテランの整備士と相談して機体を変更したこともありました。待合室のガラス窓の向こうには搭乗を待つお客様が見えています。安全第一を考えて作業しています。この点検作業は一日平均4便、週に4日程です。早番の時は、朝6時半には出社し朝7時半から夜7時半ぐらまで作業します。

また、6日に1日は夜勤もありま
す。夜6時半から翌朝8時半まで、
駐機場で整備作業をします。屋外で
の作業は実質5時間程度ですが、冬
の時期はとても寒いです。夜間の作
業は主に定期点検です。エンジン外
側の機械を外し、ボアスコープとい
う内視鏡のようなものでエンジン内
部の細かい部品や配管を点検します。
エンジンの羽の部分の破損や、熱で
のただれ具合もチェックします。エ
ンジンの内部は800〜1000度
にもなるので、羽が熱で金属疲労を
起こすこともあるからです。夜間作
業は1チーム2人から15人ぐら
いです。

女性であることの困難や利点は？

特に女性であることを気にして
はいませんが、当社の飛行機のだ
くはアメリカ製で、アメリカの男性
が整備しやすいようにできているの
で、身長や力が足りず、届かない。



さくらい なこ
櫻井菜菜子さん

全日本空輸株式会社 整備センター機体事業室ライン
整備部所属。航空機の整備は機種ごとの整備士資格が
必要。ボーイング777型機、767型機、737型機
の3つの機種の一等航空整備士の国家資格を持つ。

持てない・支えられない」というこ
とはあります。でも、仕事の達成が
第一なので、できないことはできる
人に頼みます。逆に女性で小柄であ
ることで、エンジンの羽の内部に入
り作業できるという利点もあります
ね。また、女性がいることで細かい
点に気づくことができ、その後の作
業がスムーズになったなど、男性だ
けの職場に違う視点が入ることによ
くなったとの話も聞きました。

整備士になりたいと思ったのは？

小さい頃から「風の谷のナウシ
カ」のメーヴェ(グライダー)に憧れ
もともとは飛行機の設計をすること
が夢でした。大学の理工学部機械工
学科に入り、航空部のサークルでグ
ライダーに乗っていました。そこで
出会ったベテラン整備士から色々
な話を聞き、机の上で設計図を書く
より体を使って(生きていく飛行機)
に接したいと整備士になりました。
整備士は縁の下の力持ちですが、性
別を問わず、仕事の達成のために必
要なことを努力し工夫することが大
切だと思っています。仕事で結果を
出せば認めてもらえますから。

とも。社員5〜6人で調査すること
もあり、多い時には1日2000本
もの木の樹高や幹の太さを測り、成
長量をチェックします。木の高さは
バーテックスという超音波を利用し
た器具で測り、太さは輪尺や直径巻
尺を使って木にしがみつこうにし
て測ります。時には数十本も足が
ある見たこともないような虫に遭遇
したり、毛虫が上から降ってきたり、
思わず叫んでしまうこともあります。

女性であることで大変な点は？

山林での調査に性別は関係ありま
せん。車の運転もタイヤ交換も、山
の中で仕事をする上で必要とされる
ことは何でも自分でします。木々の
計測に必要な器具等は男女とも同
じで、急斜面の山歩きも男性と一緒
です。体力的にはきつくはありませ
んが、山道を大きな石がふさいでし
まっている時など、一人では石は動
かせません。パンクを避けるために
石をあらかじめ取り除き車を運転す
るなど細心の工夫はしています。伐
採関係の事業者の方などは夫婦で仕
事に携わるなど、山のなかでは女性
も活躍しています。



もりなが まさこ
盛永雅子さん

2012年、住友林業株式会社入社。山林・環境部所属。現在、
日向山林事業所(九州)勤務。社有林は約43,300haで、
日本の国土の約1/900に相当する山林を管理。現在、山
林環境本部における女性の森林管理技術者は盛永さん1名。

山仕事に長年関わっている経験者
の方々は、木材となる木の評価が迅
速かつ的確です。どの木が材として
価値があるか、どの部材に適してい
るかが瞬時にわかる。そうした先輩
たちからは「一日中現場におらんと
木のことはわからん」と言われます。
早く一人前として認められたいです。

この仕事に就きたいと思った理由は？

もともと山が好きで、大学の農学
部に入って2年生から林学を専攻し
ました。そこで山林調査や林業に携
わる人たち、山に暮らすおじいちゃ
ん・おばあちゃんから山への愛着を
聞いてきました。山の荒廃や後継者
不足など、日本の林業には課題が
多いけれど、だからこそ課題解決に
向けて尽力したいし、40年以上かけ
て成長する木にふれあう仕事はいい
なあと思います。

これから結婚、出産となると現場
では働けない時期があるかもしれま
せんが、林業現場で働いた経験は山
林の計画づくりなどに今後活かして
いけると思います。

上司から「女性の採用が続くかど
うかは盛永さんの働きにかかってい
るよ」と言われます。「頑張れ」と
のエールと思っています。山林の仕
事でも女性だからできないことはな
いと思います。性別に関わらず自身
の能力と努力で仕事はできる。興味
があったら、女性の皆さんぜひ、挑
戦して下さい。次の女性の採用につ
ながるよう頑張りたいと思います。

安全で安心な街をつかって 人の役に立ちたい

中根友理さん 土木技術者



建設現場で、汚染土壌調査や土壌浄化工事に携わります。
地下鉄工事現場で、作業員 100 名に女性の現場監督 1 人で頑張りました。

建設会社の現場でどのような仕事をされているのですか？

会社全体は、建築・土木工事等、建設工事全般に関する企画、設計、管理・施工などを行っています。現在は、建設現場での開発事業に関わり、建物を建設するにあたっての汚染土壌調査や土壌浄化工事などの環境に関わる仕事をしています。具体的には、施工計画に沿って現場で指示や判断をするほか、役所との折衝などもしています。

これまで経験してきた仕事には、地下鉄渋谷駅の工事がありません。現場監督として、確実に施工計画を実施するにあたって、作業員の方々への指示や判断をしました。日勤の場合には朝 8 時の朝礼に始まり、夜 7 時過ぎまで現場で仕事をし、その後事務所に戻ってデスクワークをしていました。夜勤の場合は、その 12 時間逆のスケジュールでした。

渋谷の現場では、10代から70代までの男性の作業員約 100 名に対して、女性の現場監督は私 1 名でした。

防犯の女性パイオニア

京師美佳さん セキュア・プランナー (防犯アドバイザー)



兵庫県立医大で、鍵を開ける手口や対応策を説明しているところ。「ピッキングやサムターン回しに対応する鍵を」など、京師さんはブログに防犯情報を掲載。

セキュア・プランナーとはどんな仕事をするのですか？

まず、マンションを建てる際に、防犯カメラやゴミ置き場・壁の位置、入り口付近やベランダなどの防犯環境設計や施工、メンテナンスなど、セキュリティアプローチをしています。関連業者をコーディネートして鍵や防犯カメラなどのセキュリティ関連部品の設置やメンテナンス、オフィスや自宅の防犯状態を診断して対策も提案します。被害に遭った

ガラスの緊急割れ換え、防犯ガラスの取付、玄関・金庫等の緊急開錠などもします。防犯に関してのセミナーや講演もこなし、毎日ブログも更新し防犯情報を提供しています。

一方で、ストーカー被害や盗聴・盗撮、街頭犯罪の防犯などの相談・対策もしています。時には、ストーカー被害者のボディガードやストーカー加害者に交渉して、つきまといを止めさせることもあります（*関連記事 P.8）。

その時、私は入社2年目。現場は経験豊富な年配の男性作業員が多かったので、指示は丁寧に、現場で知らないことは自分から聞こうとオープンな態度で接するようにしました。仕事上で、女性だからとの軋轢^{あつれき}はなかったと思います。

男性がほとんどのなかで、女性ならではの意識はありますか？

女性であることを意識しないでやってきたと思います。ただ、女性の傾向なのか、細かいところに気づきやすいことがあるかもしれません。このことは、安全を確認するのにとても有利だと感じています。たとえば、男性の筋力なら工具を持って昇れる仮設階段の高さでも、私ではむずかしいため一段の高さを低くするよう改善してもらいました。女性がむずかしいことは男性にだつてきついのではないかと提案したのです。今は、会社の取り組みとして効率のよい仕事の仕方を考えています。たとえば、フィールド・パッド*の利用です。これは言ってみれば現場で使う「野帳」のIT版です。これまでは、紙の設計図を現場に持っていく、変更があれば現場作業が終わってから事務所に戻って書き替えていました。これを使うとその場で変更を書き留めることができ、効率化するだけでなく、その情報を関係者とすぐに共有できます。

今の仕事を選んだきっかけは？



なかね ゆり
中根友理さん

大成建設株式会社本社 環境本部土壌・環境事業部プロジェクト室所属。2008年入社。大成建設では現在、現場で働く女性技術者は75名。今年4月からの新入社員では19人の女性技術者を内定。

私は兵庫県西宮市で育ち、小学3年生の時、阪神淡路大震災を経験しました。崩れた建物のがれきの山で、シヨベルカーが取り除いたお陰で道ができ、配水車が入って水や食事が配られた時の感動が忘れられません。その時、私もこんな風に人の役に立ちたいと強く思いました。それが建設の世界で働きたいと思つたきっかけです。

そこで、大学では土木や都市デザインを学び、卒業後、建設の仕事をしたくとゼネコンを希望したのです。大学の就職課では女性はどうせ受からないから、他の職種で受けるようにと勧められました。どうして土木の仕事がしたいと強い思いを持って就職活動をしました。時代は女性を求めていると思います。

体力の面では、やはり男女の差はあると思いますが、その差は認めつつ、自分ができるところを切り拓いていきたいと思っています。

これから先、子育てと仕事の両立については、まだ考えていないのが正直なところ。やりたいことがたくさんある。あの地震で心動かされたことを胸に、今の仕事を続けていきたいと思っています。

*大成建設が開発した電子版野帳アプリケーション

女性ならではの視点について？

まだこの業界では女性がいなくて、防犯に女性の視点が求められています。女性視線を考慮してマンシヨン等に防犯カメラを設置するとか、また、私は錠前師の資格もある。女性に要望に応える鍵の開発などもしています。

防犯に関する仕事は幅広いのですが、これまでこの業界では、その分野の専門家はいても、全体をコーディネートする人やそうした仕事の仕方はなかったんですね。私は鍵屋から始まって防犯設計や設備、アドバイスに関わってきたことで、鍵屋さんから防犯機器の業者、建築士、役所関係まで、幅広い人たちと知り合えました。それが現在の仕事につながっていると思います。この業界では、男性は鍵なら鍵、施工なら施工とその分野のエキスパートを目指すことが多いけれど、女性の私はコーディネートの方に向かったのかもしれません。

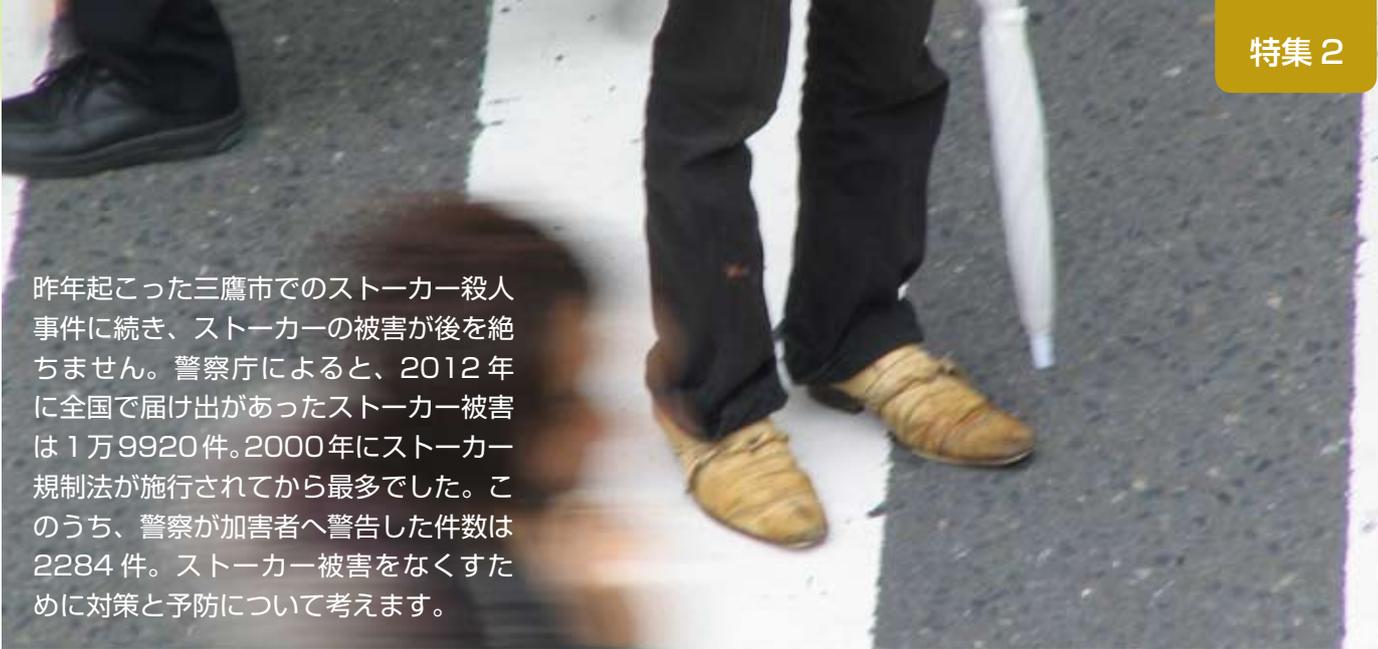
この仕事を選んだと思ったきっかけは？



きょうし みか
京師美佳さん

セキュア・アーキテクト代表。2005年5月に設立。錠前師、防犯設備士の資格を持つ。著書に『防犯アドバイザー 京師美佳の 安心生活をつくる自己防衛の心得 35ヶ条』、『クイズでわかる女性のための防犯マニュアル』など。

私の家は、父も姉も警察官で警察一家でした。でも私は警察に関わる仕事は嫌で、学校を卒業すると、パートのエレベーターガール、商社の営業職、出版社のアシスタントなど様々な職業に就きました。ある時、鍵師が出てくるテレビを見ていて、なぜか「これだ！」と思い、専門学校に通い2001年に錠前師の資格を取得しました。その後、トータルな防犯アドバイザーを目指し、セキユリティ企業へ就職。防犯設備士資格を取得して、防犯ガラスメーカーで防犯アドバイザーとしての経験も積み、8年前に独立したのです。実は私は、泥棒、ひったくり、ストーカーなどの被害の経験者なのです。ですから、被害に遭つた時の状況、気持ち、とっさの対応などがわかります。その時の経験が今の仕事に活かされていますね。被害者の多くはやはり女性です。ですから、被害に遭わないための情報提供が自分のミッションだと考え、講演やセミナーをしています。私は人からよくパワフルだといわれます。実際、毎日仕事が終わった後も、日に500通にもなるメール相談の返事を書いて、睡眠時間が2、3時間のことも多いのですが、食事を2人前食べることで体を維持しています。今、女性の力は本当に重視されています。「心の強さ、体の強さ、しっかり食べてぶれないこと」をモットーに、仕事をしていきたいと思っています。



昨年起こった三鷹市でのストーカー殺人事件に続き、ストーカーの被害が後を絶ちません。警察庁によると、2012年に全国で届け出があったストーカー被害は1万9920件。2000年にストーカー規制法が施行されてから最多でした。このうち、警察が加害者へ警告した件数は2284件。ストーカー被害をなくすために対策と予防について考えます。

ストーカー対策と予防

殺人にいたるストーカー事件が報道され、被害の深刻さが明らかになる中、加害者の心理や対応はどうなっているのか、DV（ドメスティック・バイオレンス）等の被害者と加害者のカウンセリングや加害者プログラムを開発・実践している臨床心理士の高橋郁絵さんに伺いました。

加害者の心理について

会っていればDV（デートDV）、
会えなくなったらストーカー



高橋郁絵さん（臨床心理士）
原宿カウンセリングセンター所属、NPO 法人 RRP 研究会理事。DV 等の被害者、加害者のカウンセリング。論文に『DV 加害者プログラムの実践』『対人関係における暴力-その理解と回復における手立て』など。

最近のストーカー事件を
どのように見ていますか？

最近、激しい暴行や脅し、殺人にいたる事件が起きていますが、ストッキングとは相手へのつきまとい、待ち伏せなどを指す言葉です。身体的暴力や暴力の脅しはストッキングではなく、別の犯罪です。ストッキングの件数のうち殺人等の犯罪を合併するケースは全体のほんの一握りです。ストッキングの加害者を、病的な妄想タイプ、復讐タイプ、親密さを取り戻そうとするタイプなどに分類しますが、加害者のほとんどは特別な人ではないのではないのでしょうか？ストッキングはセンセー

シヨナルなマスコミの問題ではなく、もっと日常的な問題であると考えていくことが必要だと思っています。

警察庁の統計（平成24年度）によるとストーカー被害者の6割近くは交際相手や元配偶者などで、親密な間柄で起こり、加害者の8割以上は男性です。それを踏まえると、親密な関係における女性への暴力という側面からストッキングを考える視点も大切ですね。アメリカ・カナダなどでは、ストッキングの開始以前にDVがなかったかを、リスク評価の際にチェックすることになっていきます。実は、傷害や殺人などのハイリスクなケースはこの中に含まれているこ

とが多いのです。したがって、ストッキングとDVの関連は密接です。「会っていればDV（デートDV）、会えなくなったらストーカー」といえる構造があると思います。

ストッキングをしてしまう加害者の心理は？

私の勤務するカウンセリングセンターには、DVやストーカー行為の加害者が自主的に来談しています。彼らは、「彼女が好きなのに、元彼の影がチラチラすると彼女が許せなくなり、彼女の首を絞めていた。自分が何をするのかかわらなくて怖いのでなんとかしたい」とか、「彼女が他の男性

と一緒にいるだけで、性的な関係の存在を想像してしまい、その想像を確認するための行動をしてしまう。自分と同じ苦しみを彼女に味あわせたくなる」などと話します。

これらの言葉の背景には、彼女（妻）なら自分の思いに応えて当然であるとか、自分の意に沿わない相手が悪いと考えるような思考のパターンがあります。他者を所有する感覚や嫉妬が関連してきます。また、彼の想像が彼を苦しめているわけですが、自分を苦しめているのは彼女だと、いつの間にか認識が反転していくのです。

カウンセリングでは、なぜ自分がそのような感情を持ったかをたどりながら、彼女ではなく、自分の所有感覚が自分を苦しめていることに気づけるよう促します。そして、その底にある彼女との関係性についての思考パターンを変えていくようにします。

また、自分の思いを相手に押し付けるために、加害者自身が行動を選んでいられることを明確にすることも重要です。「つきまとい」「監視する」「無言電話や大量メールを送る」など何をどの程度行うかは加害者が選択しているのです。

本来の自分が大切にしてい

る価値観や本当に願っていることは何かを考え、それと矛盾する行動を選択している自分自身に目を向け、行動を変えるためのアプローチが大切だと言えます。

さらに、なぜ、加害行為に向かうのかを考えると、他者とのつながりの希薄さ、孤立も関係しているように思えます。加害の再発を予防するためのカウンセリングや安心して話せる場が求められていると思います。

「別れ方が問題」と言われることがありますが…

被害者の側がはつきりと相手を拒絶しないことで、相手に幻想を抱かせた結果、ストーカーという行為に走らせるのでは？との見方だと思えますが、ストーカー行為の責任は被害者にはありません。被害者は本当に「怖い」のです。はつきりと拒絶したら、ネット上に自分の写真や情報がさらされるかもしれないし、暴力を振るわれるかもしれない。最悪の事態を考えます。特に女性には、女性特有の社会的ステイグマ（烙印）を恐れますし、肉体的な劣位性もわかっていきます。だからこそ、はつきりと拒絶していくのではないで

ストーカー行為とは？

恋愛感情、好意の感情、又はその感情が満たされなかったことに対する怨恨の感情を充足させる目的で、同一の者に対し、以下の①～⑧の「つきまとい等」を繰り返し行う行為

2 監視していると告げる行為

- 帰宅直後に「おかえりなさい」などと電話をしてくる
- その日の行動や服装などを電子メールや電話で告げる
- 「いつも監視しているぞ」などと監視していることを告げる

5 無言電話、連続した電話・ファクシミリ・電子メール

- 電話をかけてきて、何も告げない
- 拒否しているにもかかわらず、携帯電話や自宅、会社に何度も電話をかけてくる
- 拒否しているにもかかわらず、何度も電子メールを送信してくる

7 名誉を傷つける

- 名誉を傷つけるような内容を告げたり、文書などを届けたりする
- 名誉を傷つけるような文章をインターネットに掲載して伝えようとする

1 つきまとい・待ち伏せ・押しかけ

- 尾行してつきまとう
- 通勤・通学途中などでの待ち伏せ
- 自宅や職場、学校などへ押しかけたり、付近で見張る

3 面会・交際などの要求

- 拒否しているにもかかわらず、面会や交際、復縁を求めてくる
- 贈り物を届け、受け取るように求める

4 乱暴な言動

- 大声で「バカヤロー」などの粗野な言葉を浴びせる
- 家の前で大声を出す、車のクラクションをうるさく鳴らす

6 汚物などの送付

- 汚物や動物の死体など、不快感や嫌悪感を与えるものを自宅や職場に送りつける

8 性的羞恥心の侵害

- わいせつな写真などを送りつけたり、インターネットに掲載して伝えようとする
- 電話や手紙で卑猥な言葉を告げ辱めようとする

しようか？

そこにあるのは力の差です。「怖い」と感じるならば、交際中からすでにDV的な力関係があったと考えるべきでしょう。被害にあうのは被害者に落ち度があるからではありません。

DVの場合も同じですが、「よりを戻さなければ死ぬ」などの脅しに被害者が自分だけで対処することは危険かつ困難です。一人で悩まず、ぜひ相談してほしいと思います。

加害者に対するプログラムがあるのでしょうか？

ストーカー加害者対象の社会資源は限られていると思いますが、DV加害者という切り口のプログラムは様々な民間団体が提供するようになりました。現在、私が所属するNPO法人RRP研究会*では、「DV教育プログラム・男性編」というDV加害者の心理教育プログラムを実施しています。これはカナダのプリティッシュ・コロンビア州の公的基準となっている「Respectful Relationship Program (尊重しあえる関係づくりのプログラム)」をモデルとして認知行動療法*などを取り入れたものです。尊重し合える関係とそ

の対極にある暴力について知り、大切にしかえる関係を築く方法や技術を身につけるプログラムです。

プログラム参加者に接していると、人は学ぶことで少しずつでも変わることができると実感します。加害者になっただけの人はその責任をはたすべきですが、プログラム参加も責任の取り方の一部ではないのでしょうか？多くの人は学ぶ場があれば、変わる可能性があるのです。

*RRP研究会・被害者支援の一環としてDV加害者についての調査研究・更生プログラムを行う。精神科医・臨床心理士・ソーシャルワーカーなどから構成されるNPO。

問い合わせ：☎03-5485-3636
*認知に働きかけて気持ちを楽にする精神療法（心理療法）の一種。

防犯アドバイザーの京師美佳さんから

ボディガードや加害者との交渉もする京師さんはストーカー対策として、次のことを挙げています。

不安に思ったら、躊躇せずに警察に相談を

警察に相談しても捜査には少なくとも2~3か月はかかるといわれています。ちょっとでも不安だと思ったら相談を。本当に怖くなったならもう遅い。対応してくれない時は、上の部署や警察本部に連絡する方法もあります。

早い段階で、「会わない、連絡をしないでほしい」とはっきりと伝えることも大事

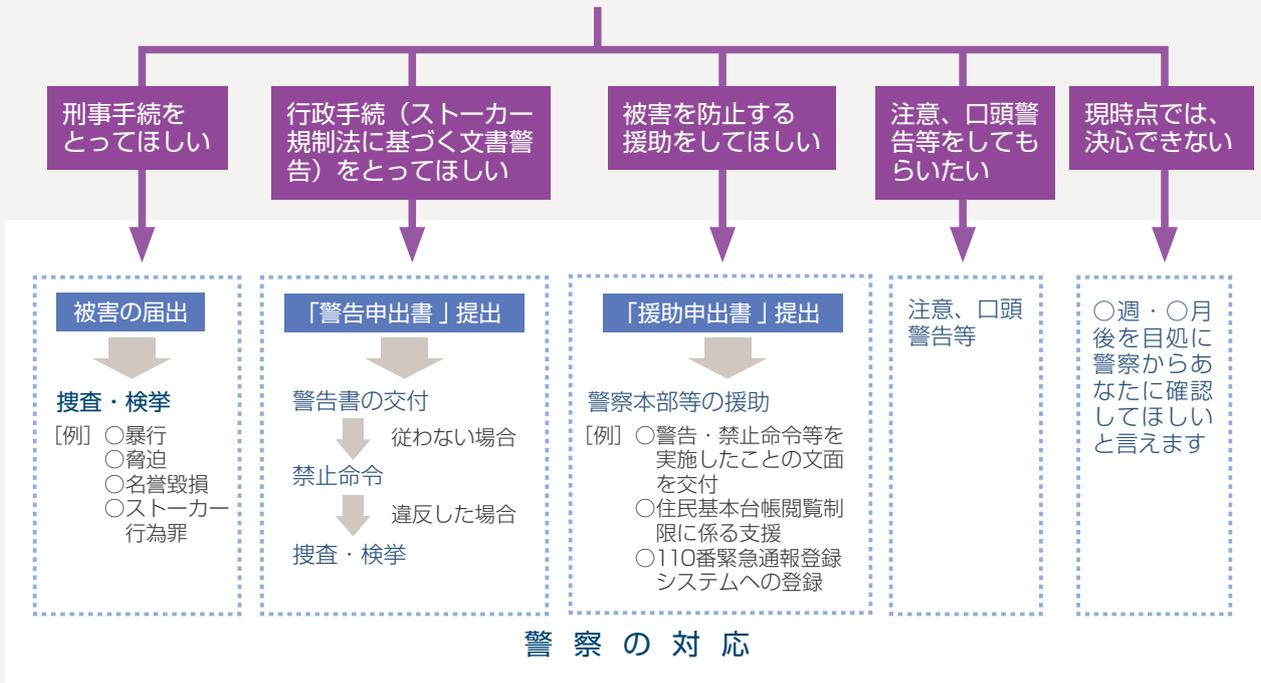
加害者と交渉していると、「つきまとったのは、相手が返事をあいまいにしてよりを戻せると期待させておいて突然連絡を絶ったから」と聞くことがあるそうです。「相手を傷つけないようにと、やんわりと断りがちですが、早い段階で毅然としてはっきり自分の気持ちを伝えることも大事」とのことです。



**不安になったら
各警察署生活安全課へ**

警察に相談に行くと、「ストーカー・DV等への対応について」という書面でご自身の希望を出せます。

被害にあったあなたの希望



ストーカー被害者家族の立場から

ストーカー加害者専門の カウンセリングや相談窓口を！

逗子市で元交際相手から妹を刺殺された被害者の兄にお話を伺いました。現在、専門家や警察関係者を集めて、事件を検証する研究会を発足させ、警察だけに頼らないストーカー被害を防ぐ方法を考えています。

事件が起こるまでの6年間、妹は被害を受け続けていました。その間、何度も警察に行き、一度は相手が逮捕されましたが、悲しい結果になりました。妹は本当に頑張ったと思います。事件後にやっと、ストーカー規制法が改正され、妹がされていた大量のメール送付が「つきまとい行為」に当たるようになりました。その後、警察もかなり配慮して対応するようになったとは思いますが、しかし、ストーカー事件はいまだに後を絶ちません。

◆ストーカー専門の窓口や被害者への情報提供を

ストーカーというと、「恋愛上の男女のもつれ」ぐらいに思われがちですが、普通の恋愛問題とは違います。「何かあったら警察に」というけれど、被害者本人や家族にとって、警察はハードルが高い。ほんとにギリギリになるまで相談できないのが現状です。

アメリカにはストーキングリソースセンターがあって情報提供や相談、サポートをしています。そこでは、事実に基づいたデータから、警察・行政・民間などの関係機関が連携してストーカー対応をしています。日本は、その場その場の個々への対処で、警察、探偵や調査会社、民間支援など、関わる機関の判断・対応がバラバラです。ですから日本でも、専門家を育成し、無料相談や連携支援するストーカー専門のセンターができてほしいと思います。

警察から警告を受けると8割はストーカー行為をやめると言われていますが、警察の警告で安心はできません。やめる人とそうでない人の差が被害者側にはわからないからです。まずは、客観的なデータをもとに、予兆や対策を入れ込んだストーカー対策の統一マニュアルを作ることが必要です。さらに、精神科医などの専門家による危険性や加害者の状況を知るチェックリストの作成を望みます。被害者が危険性に気づいて自分でも判断できるようにしてほしいのです。

◆加害者相談の受け皿も必要

私は被害者の遺族ですが、これから必要なのは、加害者への対応だと思っています。警察につながる前と社会に戻った後の加害者の受け皿をつくるべきです。本人の変化に気づいた家族や同僚が相談でき、本人をカウンセリングにつなぐとか、警察が警告する段階で並行してカウンセリングするとか。さらに、警察に関わった後、もう一度社会で加害者が孤立せずに生きていくためのケアや、福祉・行政のサポートも必要でしょう。

加害者はストーカーのレッテルを貼られると、警察がアクションを起こすたびに、心がねじれていきます。そして、社会と遮断されると相手への思いを募らせる。私の妹の加害者も有罪になった後、職を失い孤立して、犯行に及んでいました。加害者を孤立させずにケアしていくシステムを作ることもさらなる被害者を生まないことにつながると思います。

妹は亡くなってしまったけれど、私は今生きている被害者を守っていくことが、妹の願いであると思っています。

逗子ストーカー殺人事件

2012年11月、神奈川県逗子市の自宅で三好梨絵さんが元交際相手の男性に刺殺された。男性は「刺し殺す」とメールし脅迫容疑で逮捕され、執行猶予付きの有罪になった。その後、1000通を超えるメールを送信。三好さんは警察に相談したが、ストーカー規制法の「つきまとい」には当たらないとして捜査されなかった。この事件をきっかけに、2013年6月、連続して電子メールを送信する行為も「つきまとい」に当たるように同法が改正された。

ストーカーの相談機関

ストーカーの相談機関

■警視庁 生活安全総務課 ストーカー対策室
相談受付 ☎03-3581-4321 (警視庁代表)

■各警察署の生活安全課に相談

■MIWの相談室 ☎5211-4316 (予約制)
※詳細はP.12

■一般社団法人 男女問題解決支援センター
(Partnership Solutions & Supports Center : PSSC)
ストーカー行為に対する治療の必要性を訴えかけてきた福井裕輝医師が、自ら立ち上げた「ストーカーセンター」

<http://pssc.or.jp/center.html>

【問い合わせ】

☎03-6860-8492 (平日9時~18時)

加害者の危険度を見分けるチェック項目

ストーカー加害者を治療する精神科医の福井裕輝さんが作成している項目の一部です。当てはまる項目が多いほど、危険度が高いと考えられます。

【性格】

- 自分のことを有能だと思っている
- 周囲に対して疑い深い
- 見捨てられたり見放されたりする不安が強い
- 突然、イライラしたりかんしゃくを起こし、周囲に八つ当たりをする
- 自分の決めた日課や手順の変更を嫌がる

【行動・言動】

- 尾行してつきまとう
- 贈り物などの受け取りを強要する
- 「死んでやる」「お前以外のことは考えられない」という

関連本

『ストーカー病—歪んだ妄想の暴走は止まらない—』
福井裕輝著 光文社 2014年



MIWで貸し出します パープルリボンキルト

無料

MIWでは、2005年度からDV（ドメスティック・バイオレンス）や虐待などの暴力をなくし、非暴力をアピールするパープルリボンを利用者に作って頂き、それを縫いつけパープルリボンキルトを作成してきました。9年間で、大小32枚のキルトができました。現在、このキルトを無料で貸出しています。ご希望の方は、MIWまでご連絡ください。



■問い合わせ 千代田区男女共同参画センター MIW ☎ 03-5211-8845 メール miw@city.chiyoda.tokyo.jp

貸出しに関して

- 貸出期間は原則 3 週間（送付期間を含む）まで
- お申込みは希望日の半年前から 1 カ月前までに
- キルト全作品をまとめたファイルから、貸出し希望キルトをお選び頂けます。



貸し出したキルトが展示された様子



一緒に仲間になりませんか？

MIW で活動し、MIW できっとつながる仲間たち

現在 MIW では、30 の登録団体が活動しています。登録団体は、それぞれの活動のテーマは違っても、MIW の理念である、性別や年齢などに関わりなく、一人ひとりの個性や能力を活かす活動をしているグループです。地域で男女共同参画を進める団体や女性史を学ぶグループ、コーチングを学ぶ団体、手仕事を通してつながりを深めるグループ、MIW の講座から発展したグループもあります。昨年 6 月に、MIW 祭りを実施しましたが、今年も秋に開催予定です。MIW の場を使って活動を充実させ、団体どうしがつながることで、刺激も受け合う…MIW のミーティングルームも打ち合わせで使えます。登録団体募集中です！

MIW 登録団体 (登録順)

- ◆ 千代田区学習グループ連絡会
- ◆ ちよだ女性団体等連絡会
- ◆ (一社) 東京建築士会女性委員会バリアフリー部会
- ◆ 地域を結ぶ会
- ◆ 千代田区女性史サークル
- ◆ ホームヘルパー全国連絡会
- ◆ 柿の実会
- ◆ 東京バツイチ応援倶楽部
- ◆ ななかまど
- ◆ NPO 法人エガリテ大手前
- ◆ すずらの会
- ◆ Smile 研究会
- ◆ グループ NIKO
- ◆ ザ・ボディショップ
- ◆ 東京学校臨床心理研究会地域会 千代田・中央部会
- ◆ 神保町応援隊
- ◆ 日本国際手話通訳ガイド協会
- ◆ 個人情報保護コンサルタント・コミュニティ心ハンド
- ◆ (公社) アムネスティ・インターナショナル日本
- ◆ (一社) 裁判員ネット
- ◆ みゆ企画 友の会
- ◆ (公財) 東京 YWCA
- ◆ 九段労務研究会
- ◆ 「死ぬ意味・生きる意味」を考える会
- ◆ しんぐるまざあず・ふおーらむ千代田
- ◆ キララ・ソーイング
- ◆ グループ ふだんぎの幸せ
- ◆ 家庭栄養研究会
- ◆ 千代田アマ・ビデオクラブ

(H26 年 3 月現在)

活動の様子



地域の防災について考え備蓄倉庫を訪ねた様子

ハンドマッサージをしながら話を聴くグループ



個人情報保護について考えるイベントも開きました

神保町の街にでて、子どもたちに読み聞かせ



今秋実施予定の MIW 祭りに向けた実行委員会の様子

今年 1 月登録要件が変わりました

- (1) 活動目的が男女共同参画社会の実現に資するものであること。
- (2) 在住、在勤、在学者を主な構成員とした 5 人以上の団体であること。
- (3) 代表者が千代田区内に住所、または勤務先を有し、若しくは区内の学校に在学していること。
- (4) 男女共同参画社会の実現に資する取り組みについて次の書類を作成していること。
 - 男女共同参画社会の実現に資する取り組み内容を含めた年間活動計画、活動報告、成果物など
- (5) MIW 祭り及び MIW の事業に参加すること。
- (6) MIW を利用すること。

講座

「デートDVって、知ってる？」

—人と人をつなぐコミュニケーション
マナーを考える—

- 2013年11月18日(月)実施
- 正則学園高等学校体育館(千代田区)

互いに対等な関係をつくるために、区内の男子校で初めて、デートDV防止講座を実施しました。講師はNPO法人女性ネット Saya-Saya の野本美保さんと河西ひとみさん。高校3年生約100名が参加し、「デートDVという言葉も知らなかったの聞いてよかった」との反応がありました。



区内正則学園高校(男子校)での出前講座の風景

ビジネスパーソン向けキャリアアップセミナー
「勝たなくていい 負けない生き方・働き方」

- 2014年3月5日(水)実施
- 区役所4階会議室

講師に福沢恵子さん(ジャーナリスト・昭和女子大学特命教授)を迎え、「勝ち」をみんなでシェアしながら、おだやかに確実に人生や仕事を達成していくために必要な知識や情報を学びました。参加者の3分の1が男性でした。「ひとり勝ちはあり得ない」「自己肯定感をもつ」等々のヒントを聞くことができました。



講座風景。講師に福沢恵子さん

情報交流会 MIW 千夜一夜92夜

「いくつになっても好奇心

～今年こそは一步踏み出そう!～」

- 2014年2月5日(水)実施
- 放送大学で学ぶ40代～70代の3名のゲストに、ワーク・ライフ・バランスをとりながら、ご自身の興味関心を満たす生き方についてうかがいました。ゲストの方々のエネルギーあふれる活動に参加者も大いに刺激を受けたようでした。MIWの運営協議会委員の企画で、委員も司会を担当、テーマについてそれぞれの思いを発言しました。



MIW 交流サロンでの千夜一夜の様子。ゲストの方々

MIW 相談室

MIWの相談室では、夫婦関係、男女の生き方・働き方、性に関すること、セクシュアル・ハラスメントや夫婦や親密な間柄での暴力などについて相談を受けています。面接でも電話でも相談できます。予約制です。(区内在住、在勤、在学の方対象)

電話での予約 **TEL 03-5211-4316**

〈無料・カウンセラー(女性)が担当します〉

◆相談日時 ※(英)=英語での相談もできます。

水曜日		金曜日	
第1・3・5	10:30～15:30	第1・3・5	10:30～15:30(英)
第2・4	17:00～21:00	第2・4	17:00～21:00(英)
木曜日		土曜日	
第1・3・5	17:00～21:00	第1・3・5	10:30～15:30
第2・4	10:30～15:30	第2・4	10:30～15:30(英)

在住の方のみ、託児サービス(有料)があります。

MIW インフォメーション

◆情報交流会 MIW 千夜一夜93夜
「今に生きる赤毛のアン

～プリンスエドワード島からの新しい風～

- 日 時 4月23日(水) 18:30～20:00
- 定 員 20名(申込順) 無料
- ゲ ス ト 戸川トモ子さん(千代田区女性史サークル代表)
- 戸川侑香さん(プリンスエドワード島ガイド)

◆MIWビデオサロン&カフェ
「レイチェルカーソンの感性の森」

- 日 時 4月18日(金) ①14:30～②18:30～
- (各回終了後カフェあり)
- 定 員 各回20名(申込順) 無料

場所はともに千代田区男女共同参画センター MIW 交流サロン



千代田区男女共同参画センター **MIW (ミュウ)**

所在地 〒102-8688 東京都千代田区九段南1-2-1 千代田区役所10階
交通機関 東京メトロ東西線、半蔵門線、都営地下鉄新宿線「九段下」駅下車、徒歩5分
開館時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後9時 土曜日 午前9時～午後5時
日曜日、祝日、年末年始
TEL 03-5211-8845 / 相談予約受付 03-5211-4316 FAX 03-5211-8846
E-mail miw@city.chiyoda.tokyo.jp
URL http://www.city.chiyoda.lg.jp (MIWで検索してください)

編集後記 ■ソチオリンピック・パラリンピックもあっという間に終わりましたが、たくさんの方の勇気を与えられた大会でした。さて、国内に目を移すと、この冬は特に雪にやられたという感が強かったです。甲府や河口湖では観測史上最も積雪が多く、被害も甚大でした。東京都心でも16年ぶりに10センチを超える積雪でした。今回のMIW通信は、女性の活躍を特集しました。この冬の大雪もあっという間に溶かしてしまうような女性の熱意が感じられます。(U)